

# 第35回 全国健康福祉祭えひめ大会 ～ねんりんピック愛顔のえひめ2023～

東京都の  
シニア代表272名が  
健闘しました!

昭和63年から開催されている全国健康福祉祭(愛称:ねんりんピック)は、60歳以上のシニアが出場できる全国大会です。第35回を数える今年は、令和5年10月28日(土曜日)から同月31日(火曜日)まで、愛媛県内の20市町で開催され、選手や監督ら約1万人が参加し、テニスやマラソン、サッカー、囲碁等29種目で熱戦が繰り広げられました。

東京都からは、第27回シニア健康スポーツフェスティバルTOKYO(令和4年10月から11月まで実施)の上位入賞者及び各種目団体主催の選考会上位入賞者等から合計22種目272名の選手による選手団を結成し、出場しました。

総合開会式は三笠宮 彬子さま御臨席のもと、愛媛県総合運動公園陸上競技場(松山市)において執り行われました。入場行進では、北海道を先頭に、それぞれの魅力をアピールしながら、東京都選手団は倉坪 君代旗手(弓道)を先頭に力強く行進しました。開会宣言に続き、メインアトラクションでは、「歴史の旅へ 愛顔の船出」と題し、県内の学生や劇団等が出演して創作パフォーマンスや様々な年代の音楽が披露されたほか、愛媛県出身の歌手、秋川 雅史さんの歌で花を添え、観客は魅了されました。

東京都代表の選手は29日から始まった交流大会で、全国の仲間と切磋琢磨し、日頃の練習成果

を思う存分発揮され、心に残る交流を行いました。その中で見事優勝の栄冠を手にしたのは、団体戦ではサッカー(東京都Aチーム)、ソフトバレーボール(Ambitious)、スポーツウエルネス吹矢(東京A)、個人戦ではスポーツウエルネス吹矢の篠崎 久嘉選手、将棋の近藤 登喜夫選手、中治 一郎選手です。また、期間中全勝されたのは、ラグビーフットボール(ねんりん東京都)、囲碁の高瀬 美紀選手、坪田 康子選手となります。準優勝に輝いたのは、団体戦ではダンススポーツ(東京都Aチーム)、個人戦では将棋の堀尾 武信選手です。第3位に輝いたのは団体戦では卓球(東京都A)、サッカー(東京都Bチーム)個人戦ではマラソンの金内 素子選手となります。東京都選手団はその他数多くの上位入賞を果たし、大健闘いたしました。そして、ゲートボールの志村 恒久選手、太極拳の五十嵐 力選手、スポーツウエルネス吹矢の関根 多三江選手は、それぞれの種目において高齢者賞を受賞されました。大変喜ばしいことであり、東京都選手団の活躍に花を添えていただきました。

なお、次回、ねんりんピックはばたけ鳥取2024(令和6年10月19日から22日まで)には、第28回シニア健康スポーツフェスティバルTOKYO(令和5年10月から11月まで実施)の上位入賞者などが出場を予定しています。

## ねんりんピック体験記! たくさんの方からのご寄稿、ありがとうございました。

### ゲートボール 檜皮 勝三さん

私はゲートボールを始めて3年目、78歳で全国大会には初参加です。参加動機は、東京都の大きな大会にも出場したことも無い私が、先ずゲートボール交流会の目標に同感し、1.「健康長寿」を実感と、生涯現役につながる大会 2.地域や世代を超えたふれあいによる「地域共生社会」の実現大会を求めて…

この機会に同年代の仲間との友好を深め、ゲートボール本来の奥深い魅力を感じたく思い、先ずは、競技は公式ルール規定大会であり、公式競技規則を身に付ける(2級審判員に挑戦)と日本スポーツ協会のスポーツ基本理念(指導者)基礎知識として学んでの参加でした。



- ゲートボール交流大会は、期間 令和5年10月28日(土)～30日(月)の3日間  
1.会場:東温市総合公園多目的広場(東温市人口33,000人)  
2.グラウンド設定15面コート作成(1面にAパート/Bパート組)  
予選試合180試合 決勝試合28試合(延べ審判員540人・スコワー員360名高校生)  
予選は各パート4チームのリーグ戦(1チーム3試合戦)  
決勝トーナメント戦は各パート代表チームにて決定  
3.参加チーム:117チーム 参加者690名(男性349名 女性341名)  
2日間をかけて激戦が各コートで見られた。  
4.東京都の3チームは、健闘むなしく予選にて敗退したが  
\*小平輝の対戦相手四国中央チーム(愛媛県)は地元の強力チームであった。  
\*府中けやきの対戦相手紀州日高チーム(和歌山県)は総合3位となった。  
\*おじやりの対戦相手京都・福知山チーム(京都府)は総合15位であった。

ゲートボール試合を、諦めない全国レベルを知り、各チームのまとまりの絆は何か? また同世代ゲートボールを楽しんでいる迫力パワーが健康長寿の秘訣と考えられる。

まだまだその回答は解らないままの、未熟者の私が学ぶ4日間でした。  
\*競技運営に関わった皆さま、随所に愛らしい笑顔のお接待をありがとうございました。

大会スケジュールに関して、開会式に於いて、他県の参加選手・愛媛県皆さんとの交流機会がございましたら良かったと思う。(閉会式は出席出来ない・お礼も言えず…)  
愛媛県県民文化会館・美術館等折角のイベント参加の時間帯も無い。夕食後の温泉街の散策と最終日の松山市駅前・高知空港内待機時間でした。  
何回も参加されているグループからは前もって、自分達で計画スケジュールを作り、調整し補助金の申請の上での参加との事。競技参加以外の時間帯を楽しむ情報を事前に下されば、今回の私は、東京都の交通・宿泊工程表上の行動管理参加でした。残念・この大会の勉強不足でした。次回参加者の参考に…

### テニス 加藤 操さん

知り合いがねんりんピック代表になって楽しかった話を聞いてから私達も東京代表になりたいと思いました。それからシニア健康フェスティバルTOKYOに参加すること3回目で優勝出来ました。それもテニス友達がいる愛媛大会で東京代表として参加できる幸運に大喜びで愛媛の友達にすぐ連絡したほどです。…でしたがベアの突然の怪我に出場も辞退かと思われましたがリハビリを一生懸命頑張ってくれて周りの人も驚くほどに回復、スピード復帰、なんと交流大会予選リーグ戦まで勝てました。



全国から集まった60歳以上の選手団17000人余、ニンジニアスタジアムでの総合開会式はとても盛大な式典でその中の一員として参加出来たことに感無量でした。テニスの試合会場は松山中央公園、山並みが見える良い景色のコートでした。試合当日は、青空の下でプレーできとてもワクワクしました。対戦チームとは勝敗だけではなく、お土産交換や記念撮影と今までの試合では体験したことのない選手同士の交流もありました。昼食「ねんりん弁当」は日替わりで地元の食材、味も愛媛らしさを楽しめました。東京代表として「初めまして」の方々が多い中、5日間テニス以外でも笑える出来事もいっぱい共に過ごし、素晴らしい仲間となれました。自分自身、病気や怪我でテニスが出来ない時期もありましたが、長く続けてきたからこそ今があり、テニスを通じてのご縁や多くの友人、そして今回の素敵なチームにも巡り会えました。健康で身体に気をつけて、これから生涯スポーツとして末長くテニスを続けていきたいです。今回の大会を通じて友人にも会え、楽しい思い出いっぱいねんりんピックを経験出来たことは、私にとってかけがえのない人生の1ページになりました。

今回のねんりんピック「愛顔のえひめ2023」大会関係者の他、沢山の地元関係者、ボランティアの方々に支えられ、愛媛のおもてなしをいっぱい頂き有難うございました。

### マラソン 伊藤 芳男さん

昨年のねんりんピック予選会で優勝し、令和5年開催の第35回全国健康福祉祭えひめ大会の代表に選出され連続4回の東京都代表にさせていただきます。開会式は今までの様に代表者全員の行進ではなく選抜された20名の行進の為、少々淋しい思いで観客席で東京都選手団の入場を待っていたのですがアナウンスで「東京都選手団」の放送が入るやいなや、客席で待っていた全員が立ち上がり、帽子を振り、大声で声援していたあの瞬間は今でも目に焼き付いており「ブンダー!」の忘れる事ができない思い出として残っております。

開会式終了後宿泊場所である愛媛南西部に位置する宇和島に向かいホテルに到着するや、ランニングウェアに着替え早々にジョギングを開始し宇和島城に向かった。急坂を登り到着し、城を見た途端、不思議な光景にさらされたのです。なんと、なんと城の屋根瓦が伊達藩の家紋が入っていた瓦だった不思議にかられ、ジョギング終了後、調べたところ宇和島城は慶長元年(1596)に藤堂高虎が築城しのに伊達宗利(1662)が改修した、とのことで謎が解け、その関係性を考えると江戸時代にタイムスリップした感じがし自然に城に手を合わせた自分がありました。

サーテ、マラソン大会の舞台に入りましょう!  
松野町で開催されたマラソン大会は、10km、5km、3kmに男子5名、女子4名と簇簇たるメンバーが集結し、それぞれの役割を果たすべく号砲と共にスタートをし、力の限り、息絶え絶えの状態でもゴールしました。完走の荒い息使い、満足感が伝わり「お疲れさまー。」と大きな声で完走の安心感と共にホッとする一時です。「走る」というものは個人競技であり、辛さ・苦しさは口で伝えなくても判り合える、素晴らしい同士です。今回の大会の大会も初対面の方々が多かったのですが、こころの内がすくに通じ合い楽しい日々を過ごす事ができ良かったと思いが、ひとつ残りました。今回の大会参加の機会と出会いの場所を提供下さり、厚生労働省そして愛媛県等の皆様方、私達にとって素晴らしい思い出の場所を提供して下さい、心の底から感謝しております。選手の皆様、お疲れ様でした!又、会いましょう!

### ゴルフ 大神田 充さん

1.参加の経緯  
東京都ゴルフ連盟及び東京都体育協会からお話をいただき、「Golf部門全国大会」ということ、まだ四国には行ったことがなく、更に「ねんりんを 重ねた愛顔 伊予に咲く」のキャッチフレーズに、心をひかれました。

2.感想とエピソード  
全国からゴルフ好きの猛者(失礼)が集まり、「目標は一つ!」楽しみながら、和気あいあいとプレーすることが出来ました。しかし、出発前の羽田空港で、少々恥ずかしいことが…。事前に旅行会社の方からeチケットをいただいており、当日出発ロビーで 乗務員の方を待っていたのですがありませんでした。急いで旅行会社に連絡したところ、eチケットで交換するシステムでした。ちょっと恥ずかしく、一人で照れ笑いをしてしまいました。それやこれやで、やっと現地到着。前後しますが、会場の「エリエールゴルフクラブ松山」は、レディースオープンが11月16日～11月19日まで開催される予定なので、「ここがプロの聖地か!」と武者震いしている自分がいました。

10月30日の大会当日は、晴天!瀬戸内海国立公園の大パノラマを一望できる、とても綺麗なコースで大満足。プレー中に「また来るぞ」と心に誓いました。

3.大会での経験の今後への活かし方  
ゴルフに対する姿勢や考え方は、それぞれ個人差はありますが、目標に向かってプレーしている姿勢は、一緒です。

イベントや大会に積極的に参加して、コミュニケーションを図り、自分を成長させていきたいと思えます。現在は定年生活をしておりますが、東京都ゴルフ連盟に属して、仲間とのプレーや大会等に参加して、日々充実しています。そのためにも、積極的な体力作り、トレーニングは欠かせません。健康に留意して日々を過ごしています。

- 4.その他  
○松山城を囲むように運行されている、市内電車(市電)は、物珍しく、レアでお勧めです。  
○お土産は有名な「今治タオル」とご当地スイーツの「タルト」家族にとっても喜ばれ「少しは、株があった」かも?  
○出発前の10月14日都庁で行われた「東京都選手団結団式」も、オリンピック出場選手の「壮行会」のようだと友人達に驚かれ、心に残っています。

### スポーツウエルネス吹矢 金子 博さん

スポーツウエルネス吹矢が、ねんりんピックに参加できるようになったのは、コロナ禍で中止になった岐阜大会からではないかと思えます。

その後、コロナ禍で各種の大会も制限のなか、ねんりんピック神奈川は開催されました。ねんりんピックでは吹矢の大会は8月の大会と認識し、これならと思ったのは私だけでは無いと思えます。しかしコロナ禍で予選会もままならず岐阜大会代表と地域大会の記録をベースに選抜選手が神奈川大会に派遣されました。

多分、他の競技も同じ状況ではなかったかと推察します。当支部は、「町田武相」と名のり、神奈川県相模原市の方もいまして、ねんりんピック神奈川大会出場を果たしました。相模原市は団体、個人共に準優勝しました。その頃はコロナに感染したり、仕事も大変だったため観覧も出来ませんでした。

2022年都民スポーツ大会の案内が町田市体育協会からあり、吹矢は2回目の「ねんりんピック愛顔のえひめ」の選考会でも有り今回こそはと思いエントリーを果たしましたが、結果は4位、市体育協会に報告しました。駄目かと諦めていた時に、吹矢の事務局より連絡を頂き参加が決まりました。都庁内での団結式は喜びと不安でいっぱいでしたが、説明会が功を奏し、開会式には身軽に参加かつ行動ができました。メンバーの一人が、初めて会った参加者の荷物を、長い坂道で持ってあげて、楽しそうな姿が印象に残っています。ねんりんピックは助け合いで成り立つ競技だと実感しました。ねんりんピックは五感をフル活用して健康を維持し、生きる力を伸ばし、喜びを教えてくださいました。

帰路の機内ではねんりんピックお疲れ様のコールを頂きました。本当にありがとうございます。私は5人兄弟の三男末っ子です。東京A優勝の報告を郷里の福島県の兄にすると、兄もねんりんピックにサッカーで出場の事があるとわかりビックリしました。姉は、卓球で今後の出場を狙っている事も知りました。ねんりんピックでの兄弟会、親戚会と夢は膨らんでいくばかりです。

ここからは余談になりますが私がねんりんピックを知ったのは8年前くらいです。吹矢のメンバーから、ねんりんピックの事を聞きました。その時の私は「ねんりんピックってなに?」と思ったものです。しかし世間では今でも言われる今日この頃ですので、今後もメディアに大いに働きかけてください。切にお願いします。



# 第35回全国健康福祉祭 えひめ大会 (ねんりんピック愛顔のえひめ2023) 東京都選手団成績一覧

次年度以降の「ねんりんピック」開催予定  
 ●2024年 第36回 鳥取県  
 ●2025年 第37回 岐阜県  
 ●2026年 第38回 埼玉県

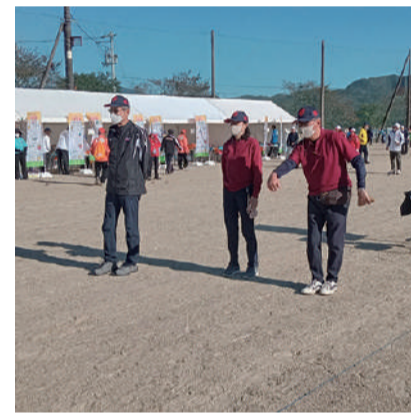
種目	チーム名	成績(出場区分)	選手氏名等(敬称略)
卓球	東京都A	団体戦	第3位(1位グループ)
	東京都B	団体戦	優秀賞(1位グループ)
テニス	東京都A	団体戦	優秀賞(1位グループ)
	東京都B	団体戦	優秀賞(1位グループ)
ソフトテニス	東京都A	団体戦	優秀賞(2位グループ)
	東京都B	団体戦	ご健闘いただきました
ソフトボール	オール福生シニア	団体戦	優秀賞
	秋川ウエスタン	団体戦	優秀賞
ゲートボール	府中けやき	団体戦	ご健闘いただきました
		—	高齢者賞
	志村 恒久(しむら つねひさ) (89歳)		
ゲートボール	おじゃりやれ	団体戦	ご健闘いただきました
	小平輝	団体戦	ご健闘いただきました
ペタンク	東京・深川west	団体戦	ご健闘いただきました
	はむらE	団体戦	ご健闘いただきました
ゴルフ	チームTOKYO-A	団体戦	ご健闘いただきました
		個人戦	ご健闘いただきました
	チームTOKYO-B	団体戦	ご健闘いただきました
		個人戦	ご健闘いただきました
マラソン	東京都	個人戦	第3位(10km女子 70歳以上)
		個人戦	優秀賞(10km男子 70歳以上)
		個人戦	優秀賞(5km男子 70歳以上)
		個人戦	優秀賞(10km女子 60~69歳)
		個人戦	優秀賞(5km女子 60~69歳)
		個人戦	優秀賞(3km女子 60~69歳)
弓道	東京都Aチーム	団体戦	ご健闘いただきました
	東京都Bチーム	団体戦	ご健闘いただきました
剣道	東京都A	団体戦	ご健闘いただきました
	東京都B	団体戦	ご健闘いただきました
グラウンド・ゴルフ	東京都A	個人戦	ご健闘いただきました
	東京都B	個人戦	ご健闘いただきました
ラグビーフットボール	ねんりん東京都	団体戦	全勝
水泳	東京都	個人戦	ご健闘いただきました
サッカー	東京都Aチーム	団体戦	優勝(Cブロック)
	東京都Bチーム	団体戦	第3位(Hブロック)
ソフトバレーボール	Ambitious	団体戦	優勝(1位グループ)
太極拳	弥生花仙	団体戦	優秀賞
	チーム武蔵野鳳雅	団体戦	ご健闘いただきました
太極拳		—	高齢者賞
	五十嵐 力(いがらし つとむ) (81歳)		
バウンドテニス	WA!しながわ	団体戦	ご健闘いただきました
	花の都	団体戦	ご健闘いただきました
バウンドテニス		—	新居浜市特別賞
	福岡 サダ(ふくおか さだ)		
スポーツウエルネス吹矢	東京A	団体戦	優勝(男子の部)
		個人戦	優勝(男子の部)
	東京B	団体戦	ご健闘いただきました
		個人戦	ご健闘いただきました
	—	高齢者賞	
関根 多三江(せきね たみえ) (80歳)			
ダンススポーツ	東京都Aチーム	団体戦	準優勝
		個人戦	優秀賞
	東京都Bチーム	団体戦	ご健闘いただきました
		個人戦	ご健闘いただきました
囲碁	東京都A	個人戦	中谷 光夫(なかたに みつお)
			蒲田 智子(かまた とみこ)
			笠松 敏(かさまつ さとし)
	東京都B	個人戦	笠松 素子(かさまつ もとこ)
将棋	東京都A	個人戦	高瀬 美紀(たかせ みき)
			志村 幹男(しむら みきお)
	東京都B	個人戦	栗田 茂(くりた しげる)
将棋	東京都A	個人戦	坪田 康子(つぼた やすこ)
	東京都B	個人戦	近藤 登喜夫(こんどう ときお)
			中治 一郎(なかじ いちろう)
健康マージャン	東京都A	個人戦	堀尾 武信(ほりお たけのぶ)
	東京都B	個人戦	小林 まさ子(こばやし まさこ)
			浦野 信二(うらの しんじ)



総合開会式



ソフトテニス



ペタンク



弓道



剣道



サッカー

※個人戦その他個人の表彰者のみ氏名を掲載 ※年齢は令和6年4月1日時点の満年齢  
 今大会 ●優勝(全勝):9 ●準優勝(第2位):2 ●第3位:3 ●優秀賞:18 ●高齢者賞:3人 ●特別賞:1人  
 ※前回大会 ●優勝:7 ●準優勝(第2位):12 ●第3位:7 ●優秀賞:20 ●最高齢者賞:2人 ●高齢者賞:1人